

意見交換会等フォーマット

意見交換会・会議名：芽室町商工会との意見交換会

■開催年月日：2025 年 9 月 30 日

■開催場所：商工会 会議室

■出席議員：木村、鈴木、早苗、菊池、伊藤、堀切

■参加者：芽室町商工会（合計：9人）

■記録者名：堀切

カテゴリ	テーマ	意見交換内容
議員定数と報酬について	議員定数について	<現状維持でよい> 5 人 ・減らせばますますなり手が減っていく ・定数は減らしても良いと思っていたが、委員会活動等の話を聞いて、そうでもないのかなと思った ※質疑の時は、減らしても良いと考えていたが、皆さんの意見を聞く中で、16 人が必要な人数かなと思った <増やした方がよい> 1 人 ・ものごとを決めていくうえで 16 人では少ない、20 人以上いてもよい <1 減にしては> 1 人 ・前回無投票だったので、次回実験的に 1 減でやってみてはどうか <他> 1 人 ・無投票が悪いとは思わない、議会の日数が多いのではないか、議会基本条例を作った当初は良かったかもしれないが、もっと柔軟に考えても良いのではないか
	報酬について	<提案は適正> 3 人 ・芽室町議会は他の町村と比べ忙しそうで、提案の報酬引き上げは適正と考える <もっと上げててもよい> 3 人 ・報酬は月額 35 万～40 万でもよい、議員のモチベーションを高めるためにも <他> 2 人 ・報酬は、出た日数（議員の活動量に応じて）に対して支給すればよい
	その他ご意	・農業の町として、農家の議員が少ないのは残念

意見交換会等フォーマット

	見	・個々の議員活動が見えない ・議論の経過を知らせることが大事、わかりやすい資料提供が必要 ・何故、議員活動をやっているのかを知らせることも大切 ・小・中学生からの教育が大事 ・女性議員を増やす取り組みが大事 ・議会の日数を減らす（コンパクトに）取り組みも必要 ・なり手不足問題に関しては、モニター制度や「議員の学校」などは有効
	その他質疑	・持続可能な議会を目指すとしているが、報酬以外の取り組みは？ →（回答） ハラスメント防止条例の制定、「議員の学校」（養成講座）等を検討している ・議会の機能強化とは？ →（回答） 600 超の事業との関係を説明 広報・広聴活動を強化したい ・今回の提案は、議会全員一致（全員の合意）で参加しているのか聞きたい →（回答） これまで議員間討議をする中で、それぞれ意見が違う部分もあったが、最終的に議会の総意として提案している

意見交換会・会議名：消費者協会との意見交換会

■開催年月日：2025 年 10 月 3 日

■開催場所：めむろーど 3 階レファレンス

■出席議員：木村、鈴木、早苗、菊池、伊藤、堀切

■参加者：芽室消費者協会（合計：11 人）

■記録者名：堀切

カテゴリ	テーマ	意見交換内容
議員定数と報酬について	議員定数について	※明確に提案に賛成された方は 1 人のみ ・説明は理解できたが、具体的な数字、額に関しては悩んでしまう。芽室町にとって何がベター、ベストなのか考えていただきたい。 ・人数はわからないが、若い人が魅力を感じるような議会に向けてがんばっていただきたい。 ・6 月にあった町民説明会では、「定数は 14～16」となっていたが、今回 16 という定数で提案される経過説明が必要だと思う。
	報酬について	※明確に提案に賛成された方は 1 人のみ。 ・生活給的要素を含めて考えることは大事。 ・財源がどこから出てくるのか不安。町民の税金でまかなわれるので、どうかなと悩んでしまう。 ※（回答）一般会計に占める議会費の割合は年々下がってきている。国や道に対しても支援を求めていく。 ・30 万が適正かどうかはわからないが、報酬をあげることにについては賛成（ほかの議会と比べて議会日数が多いので）。 ・説明により、報酬を上げる根拠等は理解できたが、苦しい生活をしている人が多い中で、広く、住民に、より丁寧な説明が必要。 ・住民の理解を得るには、30 万とする根拠の説明に、最初から算式の説明等入れ、丁寧に説明すると良い。 ・住民税が上がるのかなと、ちょっと心配。
	その他ご意	・若い人の参画を進めるために、オンライン開催等

意見交換会等フォーマット

	見	ICT を駆使して改革を進めてほしい。 ・選挙制度の改革も必要ではないか ・議員活動の見える化を期待したい。 ・次回、無投票にならないように良い方法はないものかと思う ・議会改革だけではなく、町民との意見交換をもっとやってほしい。
	その他質疑	・芽室町議会の報酬の十勝管内での水準はどの程度？ →（回答） 十勝管内では上から 6 番目 ・現在の議員で、専任の方と兼職されている方の状況は？ →（回答） … ・年間の会議数が多いのを、効率化しようという話はなかったのか？ →（回答） 議会としての質を保つには、これくらいの活動量は必用と考えるが、効率的にということは考えている ・報酬 30 万というのは、どのように算出されたのか？一気に 10 万も上げるのは、一般ではありえない話 →（回答） 原価方式の説明 ・昭和 22 年頃の芽室町の人口は？人口が減ったから議員の数を減らしてきたのか？ →（回答） 行財政改革の関係で減らしてきたものと思われる ・30 万だと年額でいくらになるのか？ →（回答） 期末手当を今までと同じとすると約 480 万 ・会議を土日にするとか、夜間にするとかできないか？人口減少の中で若い人の意見は大事 →（回答） 今回報酬を上げようというのは生活給的な面がある。若い人が、仕事を辞めて（休職して）立候補できる環境をつくりたいとの考えである ・若い女性、家庭の主婦が立候補しやすい仕組み、雰囲気が必要ではないか？ →（回答） ハラスメント防止条例等の検討を進めている